

令和7年度

第1回芽室町総合保健医療福祉協議会

保健・医療部会 会議録

日 時 令和8年3月11日（水）18時25分から19時15分

場 所 芽室町役場 2階 会議室7

健康福祉課 保健推進係

◆ 会議次第

1 開 会

2 健康福祉課長あいさつ

3 自己紹介

4 部会長選任

5 部会長あいさつ

6 議題

第5期芽室町健康づくり計画の進捗状況について【資料1】

7 閉会

◆ 出席委員

研谷 智

家内 典夫

明瀬 禎純

野崎 美保子

太田 寛孝

田中 靖人

吉口 美喜子

◆ 欠席委員

廣江 英幸

◆ 傍聴人 0人

◆ 事務局

健康福祉課長

森 真由美

課長補佐兼保健推進係長

吉川 泰子

保健推進係主査

中元 麻実

保健推進係主任

山本 かなこ

1 開 会 18時25分

司会：山本主任

2 健康福祉課長あいさつ

森 真由美健康福祉課長

3 自己紹介

4 部会長選任

芽室町国民健康保険運営協議会 会長 明瀬 禎純委員

5 部会長あいさつ

芽室町国民健康保険運営協議会 会長 明瀬 禎純委員

6 議 題

以降、明瀬部会長による議事進行となる。

#### 1 第4章 保健師策に係る計画

特になし

#### 2 栄養・食生活

特になし

#### 3 身体活動・運動

質問) 7ページの「現状」で「運動をしている人の割合は減少傾向です」と記載があるが、何と比べて「減少傾向」であると判断したのか。

事務局) 令和7年度の実績では男性30.1%・女性23.7%で、令和6年度と比較し、「減少傾向」と表現した。

質問) 前年度との比較ではなく、目標値と比較するものではないのか。前年度との比較では男性で1%程度の減少である。これで「減少」と判断してよいのか。目標値と比べて「良い」と判断するのか、前年度と比べて「悪化」と判断するのか、どのように考えるのか。

事務局) 目標値と比べると実績は男女ともに数値は高くなっているが、北海道や全国の運動習慣と比較すると芽室町は運動習慣がなかなか定着しない現状もあるため、このように記載した。

意見) 学力や体力もそうであるが、地域の違いがあることから、全国や北海道と芽室町を一律に比較することは難しいのではないかと。目標との比較でよいのではないかと。

事務局) 芽室町総合計画にぶら下がっている個別計画であり、国の健康日本 21 の指標も参考にしながら目標値を設定し、芽室町の現状からも目標値を設定している。色々な要素に基づき目標設定や評価をしている。表現の仕方がこの資料を説明するだけでは分かりづらい内容になってしまった。実績は目標値より高いが、前年度より下がってほしくないという担当者の思いも入っている。

来年度は中間評価の年度であるため、目標設定の妥当性や芽室町としての目標値を整理していきたい。今回のご意見は、来年度の見直しの際に反映させていきたい。

質問) 実績は1月末現在の数値のため、今後増える可能性はあるのか。

事務局) 増える可能性はあるが、分母も変わるため同じ状況ではない。現時点での傾向として評価することになるため、このような時期に評価すること自体が難しい部分もあるが、極端な増加はないと考える。

#### 4 たばこ

特になし

#### 5 こころの健康（自殺対策策計画）

質問) 11 ページの「現状」に「図書館と連携してメンタルヘルスに関連する書籍を展示」と記載があるが、図書館の書籍は相当数の貸し出しがあるのか。

事務局) 3月が自殺対策強化月間となっており、今回初めて3月に図書館で関連書籍を展示した。小さいコーナーだが何冊か貸し出しされていると聞いている。

質問) ゲートキーパー養成講座の現状や受講した方の人数はどのくらいか。

事務局) 令和6年度まではいのちの電話の職員に講師を依頼し、民生委員や学校の先生等の相談対応をする専門職や町民に講座を行った。今年度は2月に2団体からの依頼があり、小規模の団体（1団体につき5～7名）に講座を実施した。これまではいのちの電話の職員が講師だったため年1回の受講機会だったが、出前講座にすることで気軽に受けていただけるようになった。今後受講者が増えていくよう周知していきたい。

質問) 各種団体で受講希望があれば出前講座として実施できるということによいか。

事務局) その通りである。

#### 6 歯と口腔の健康

質問) 妊婦歯科個別検診を実施しているのは、芽室歯科医会に所属する歯科医院となっているが、全ての歯科医院で実施できないのか。町民が芽室町歯科医会に所属していない歯科医院で妊婦歯科個別検診を受けた場合に助成を受けられないことになる。今後、成人歯科検診も個別検診で実施する場合は、全ての歯科医院に実施の有無に

について確認すべきである。また、個別検診にした場合、歯科診療と歯科検診とのすみ分けをしておく必要がある。

事務局) 成人歯科検診は令和9年度から個別検診として実施できないか令和8年度中に検討予定である。集団検診の良さもあるが、日程が年3回に限られるため、個別検診により受診しやすくなると考えている。

歯科検診の実施機関は、町の要領で芽室町歯科医会に所属している歯科医院と定めており、要領に基づき実施している。

歯科検診の体制については、町民の受けやすさを考慮し、先生方の実際の診療の状況と擦り合わせながら、令和8年度かけて検討していきたい。

## 7 がん

特になし

## 8 糖尿病・循環器疾患

質問) 26ページの成果指標3「LDLコレステロール160mg以上」、成果指標4「HbA1c8.0%以上」はかなり悪い数値である。どうしてこの数値に設定しているのか。何か根拠があるのか。

事務局) この成果指標の根拠は、北海道の成果指標と合わせており、重症化予防を目的として、この悪い数値のように重症化にならないよう、この成果指標に該当する方達を減らしていくことを目標として取り組んでいる。データヘルス計画では、もう少し低い値で目標設定をしている。「HbA1c8.0%以上」の方は、令和7年度現在6人で、1名は他疾患の影響による数値の上昇、4人は治療中、1名は通院していないが町で複数回にわたり定期通院について勧奨している。成果指標については、中間評価の時にどこに合わせていくか再検討していきたい。

## 9 感染症

質問) 29ページの「成果指標」に带状疱疹ワクチンの項目がなぜ入っていないのか。

事務局) 带状疱疹ワクチンは、第5期健康づくり計画策定時に定期接種化されていず、今年度から始まった接種であるため、成果指標として計上していない。中間評価の際に新しいワクチン接種として成果を示すことが必要かどうかも含め、検討していきたい。

## その他

事務局) 令和8年度は、第5期健康づくり計画の中間評価年度となっており、次回の部会で意見をいただきたい。次回の部会の日程は、改めて案内する。

7 閉会 19時15分

